

科目名	インターンシップ2							年度	2026
英語科目名	Internship 2							学期	後期
学科・学年	土木・造園科 1年次	必/選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	奥山 新吾	教員の実務経験		有	実務経験の職種		施工管理		

【科目の目的】

・職業教育として、建築関連企業の特徴や技術を企業研修を通して学ぶ。

【科目の概要】

就業体験を通じて建築分野での学びを深化させる機会を得る。
企業での就業体験を通じて実践的な知識や技術、仕事に対する姿勢などを学ぶ。

【到達目標】

- A. 建築実務の現場で行われている専門領域の職務を理解しできる。
- B. 自己の適性と職業選択の方向性を整合させ、自分の意見をまとめることができる。
- C. 実習内容をまとめるだけでなく、相手に対して説明することができる。

【授業の注意点】

必ず窓口担当教員に申し出ること。事後、もしくはすでにインターンシップ開始後に申し出た場合、単位認定はできない。
参加者は必ずインターンシップ保険に加入のこと。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	建築実務、職務をよく理解している		建築実務、職務を理解している		建築実務、職務を理解していない
到達目標 B	職業選択の方向性を整合させ、自分の意見をまとめることができ、将来性についても考えられている		職業選択の方向性を整合させ、自分の意見をまとめることができる		職業選択の方向性を整合せず、自分の意見をまとめられない
到達目標 C	実習内容をまとめるだけでなく、相手に対して説明しそれが社会性を帯びている		実習内容をまとめるだけでなく、相手に対して説明する		実習内容をまとめられない
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

インターンシップ先による

【参考資料】

なし

【成績の評価方法・評価基準】

参加報告書および企業担当者のコメントをもって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		インターンシップ2			年度	2026
英語表記		Internship 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	企業選定	企業選定をし、事前課題に取り組む	1 企業選定をし、事前課題に取り組む	業界を知り、可能性の範囲を知る	2	
2	事前準備 1	インターンシップ契約書を企業と取り交わし、注意点をまとめる。	1 インターンシップ契約書を企業と取り交わし、注意点をまとめる。	社会的なルール、マナーを知りインターンシップをイメージする	2	
3	実践 1	～第15回 各回の到達目標を実施（インターンシップ先により内容は異なる）	1 ～第15回 各回の到達目標を実施（インターンシップ先により内容は異なる）	インターンシップにより仕事を知る	2	
16	報告	中間報告会にて取組内容を確認しあう。（グループごと）	1 中間報告会にて取組内容を確認しあう。（グループごと）	他者や他社のやり方を聞き見聞を広める	2	
17	実践 2	～第29回 各回の到達目標を実施（インターンシップ先により内容は異なる）	1 ～第29回 各回の到達目標を実施（インターンシップ先により内容は異なる）	会社にて研修を受ける	2	
30	発表	各自の取り組み成果について発表を行い、達成度を確認する	1 各自の取り組み成果について発表を行い、達成度を確認する	発表を聞き、これからの進路を考える	2	
評価方法：1. 小テスト、3. パフォーマンス評価、3. その他						
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった						
備考 等						